

〈大阪市西淀川区／グランキコーナ西淀川店〉 設置台数：1,257台
経営企業：アンダーツリーグループ

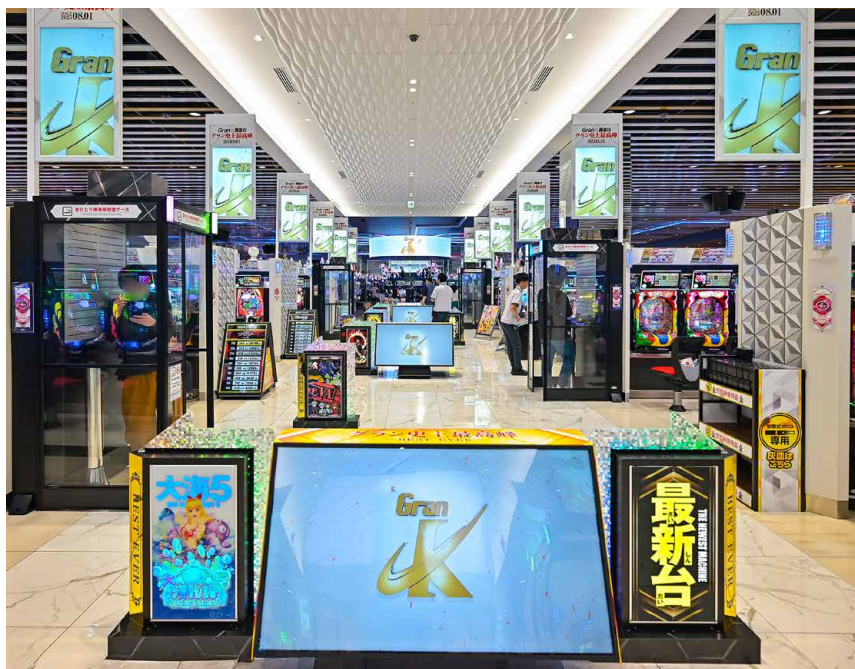
グランキコーナ史上最高峰店舗がグランドオープン

加熱式フロアにおける紙巻きタバコユーザーの喫煙問題を解決

グラン史上最高峰を掲げる新店《グランキコーナ西淀川店》では、そのコンセプトを体現するべく喫煙環境に注力。
エルゴジャパンの喫煙ブース『スモーククリア』を導入することで、最高峰の喫煙環境を創出している。



最短距離で喫煙できるほか、遊技中でも使用状況が分かるため、ストレスなく喫煙可能。お客様サービス向上と稼働ロス削減を両立している。



導入した『スモーククリア』は中央通路に設置。加熱式フロアとして運用する中、紙巻きタバコユーザーの利便性に配慮した。

『スモーククリア』が 最高峰の喫煙環境を創出

アンダーツリーグループは8月1日、《グランキコーナ西淀川店》をグランドオープンした。グループの最上位ブランド「グラン」を冠した店舗の中で史上最高峰を掲げる同店では、遊技環境、喫煙環境にこだわった店舗づくりを徹底。最高峰の喫煙環境を提供するため、エルゴジャパンの喫煙ブース『スモーククリア』を導入した。

「お客様にとって最高峰の喫煙環境とは何かを考えたとき、私はおお客様の時間効率を下げないことだと思いました。そのためには最短距離で喫煙できる環境が必要不可欠です。加熱式フロアを運用することで、加熱式タバコのお客様には配慮できても、紙巻きタバコのお客様には配慮が行き届かない。この課題を解決するために選んだのが『スモーククリア』です」と話すのは松岡夏輝店長だ。

同店では加熱式フロアを運用

しているほか、外通路4カ所に喫煙室も設けている。しかし、それだけでは紙巻きタバコのお客様が利便性を感じにくいことから、中央通路に『スモーククリア』を5台設置した。

「中央通路に設置したことで、どこで遊技していても最短距離で喫煙できるようになりました。利用いただいているお客様の大半が紙巻きタバコのお客様なので、導入意図がしっかり伝わっていると思います」と松岡店長。

さらに、最短距離で喫煙できることに加え、遊技中でも使用状況が確認できる点や、使用中でも遊技台状況が見えることで、喫煙の回転率が向上。お客様の喫煙ストレスの排除と同時に、稼働ロス削減も両立した最高峰の喫煙環境を実現した。

最後に松岡店長は「『スモーククリア』（1人用）はグループ店でも標準設備となっており、お客様の認知度も高いです。女性のお客様も安心・快適に喫煙できる設備はそうそうないので、今後も重宝していきたいですね」と話す。